



元気っ子

No.247 ながさわ保育園

平成 30 年 3 月号

園 長 市 川 温 予

三寒四温の日が続きますが、少しずつ空気も周りの景色も冬の寒々した感じがなくなってきました。私達も寒さのために身体に力が入っていたのがだんだん暖かくなると心身ともにふわっと力が抜けていくのでしょうか。

さて、平成 29 年度の保育も残り一ヶ月となりました。子ども達も入園、進級してから約一年が経とうとしています。一人ひとりが大きく成長していることを感じます。

今、保育園では卒園や進級に向けての準備をしています。異年齢クラスは、各年齢別に生活をしています。特にライオン組は就学に向けて、小学校に入学する全段階として生活を基盤とした保育を丁寧に繰り返しています。

就学に向けて大切なことは、

- ・基本的な生活習慣ができていること。(食事の仕方、トイレの使い方、身の回り整理など)
- ・生活リズムが整っていること。(早寝、早起き、朝ごはん)
- ・話がきちんと聴けること。
- ・自分の思いがしっかり話せること。(困っていることや解らないことがあったら自分から聞く。)
- ・友達づきあいができること。
- ・片付けがきちんとできること。

などを毎日の生活の中で丁寧に繰り返していくことが必要だと考えています。また、生活経験の豊かさが学校生活にもつながっていきます。いろんな経験をすることで、様々な力をつけていきます。

乳児クラスも「安心・安全・安定」のある保育環境の中で一人ひとりを大切に保育をしています。毎日の生活の中で同じことを同じ手順で繰り返すからこそ、身についていくのだと、ひよこ組の子ども達をみていると強く感じます。どんなに小さな子でも同じことを同じ手順で丁寧に言葉がけをし、繰り返し積み重ねていけば先の見通しをもち、心が安定し、自発的にいろんなことができるようになっていくのだと思います。

4 月になったら子ども達はひとつずつ年齢が上がります。特にりす組は 2 階から 1 階のうさぎ組の部屋に、うさぎ組は異年齢クラスへと住環境が大きく変わります。子ども達にとっては、部屋が変わり、友達が変わり、担任が変わることで、不安になったり戸惑ったりする子もいますので、3 月は緩やかな進級のための移行期間として少しずつ新しい環境に馴染んでいけるようにしていきたいと思っています。

今年度もあとわずかですが、事故のないように子ども達も先生達も元気に楽しくゆっくりと過ごしてほしいと思っています。